

| 指標 | 指標ほか | | 単位 | | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | |
|----|----------------------------|-----------------|----|----|----|----|-----|-----|----|---|
| | 成果指標 | 保険適用となった人数 | 人 | 目標 | | | | | | — |
| | | | | 実績 | | | 8 | 9 | | |
| | 活動指標 | 市民活動総合保障制度の周知数 | 団体 | 目標 | | | — | — | — | |
| | | | | 実績 | | | 348 | 348 | | |
| | | | | 目標 | | | — | — | — | |
| | | | | 実績 | | | | | | |
| | 単 事 業 あ た り | 受益者数(a) | | 人 | | | — | — | | |
| | | 受益者あたり事業費(=C/a) | | 円 | 0 | 0 | — | — | | |

(4-1)事業の評価

| 事業の評価 | 事業の方向性 | 維持(改善) | 事業のボリュームは現状規模で維持するものの、手法の改善をするもの | | | | |
|-----------|------------|---|----------------------------------|---|----|----|-----|
| | 事業の達成状況と課題 | <p>本事業は、市民の皆さんに市民活動を安心して行ってもらえるよう令和4年度より実施しているものであり、毎年度、活動に参加された市民の方で活動中に事故に遭われた方から請求を受理しており、活用されている。</p> <p>その意味から、事業の目的は達成していると考えられ、特段、課題も見当たらない。</p> | 今後の実施内容・今後の改善内容 | <p>今後についても、これまでと同様の事業を継続し、自治会や市民活動団体などの関係団体に対し、事業内容の周知をより図っていきたい。</p> | | | |
| | 改善の有無 | 無 | | 千円 | 節 | 細節 | 細々節 |
| これまでの改善内容 | | | 事務 | 事業 | 評価 | 額 | |

(4-2)事業継続の可能性(事業のスクラップ可能性)

| 事業分析 | | 評価項目 | 評価結果 | 評価結果を判断した理由 |
|------|--------------------------------------|-------------|--|-------------|
| 妥当性 | 行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか) | 妥当である | 協働によるまちづくりの環境をより充実させていくためには、市民が積極的にボランティア活動や地域の活動に参加してもらうことは不可欠であり、その活動に安心して取り組んでもらえるよう、万一の場合の備えとして公費を投入して実施することは妥当と考える。 | |
| 有効性 | 廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか | 多くの住民に影響がある | 公益的な活動に、市民が安心して参加していただくことができなくなる。 | |
| 効率性 | サービスを低下させずに総事業費を削減できないか | 現状のままでよい | 今後の人口の増減や保険料率の見直しに伴い、保険料が変動することは考えられるが、総事業費の削減に向けた取り組みを行うことは困難である。 | |
| | 外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか | 現状のままでよい | 外部への委託はそぐわないと考える。類似事業との統合についても、本補償制度は、各課がそれぞれ加入していた市民向けの保険等について調査し、協議・統合した上で導入した経緯があるため、現状のままでよいと考える。 | |
| 公平性 | 受益者負担は適正か | 適正である | 公益的な活動に参加した市民活動団体や地域の団体を対象としているものであり、全て公費で保険料を負担することは適正と考える。 | |